

函館中央病院で診療を受けられる皆様へ

当院では、下記の研究を実施しておりますのでお知らせいたします。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、情報を研究目的に利用されることを希望されない場合は、下記の連絡先へお問い合わせ下さい。

①研究課題名	進行再発胃癌に対する Trifluridine/Tipiracil±Ramucirumab の有効性、安全性に関する多施設共同後方視的観察研究 (HGCSG2302)			
②対象者	2019年8月1日～2023年3月31日までの間に当院に通院または入院した切除不能胃癌の患者を対象とする。			
③実施予定期間	当院倫理委員会承認日～西暦2025年3月31日			
④実施機関	函館中央病院			
⑤研究代表者	氏名	小松 嘉人	所属	北海道大学病院 腫瘍センター
⑥当院の研究代表者	氏名	笹木 有佑	所属	腫瘍内科科長 兼 外来化学療法センター長
⑦使用する検体・データ	電子カルテ情報			
⑧目的	日常臨床における切除不能胃癌に対する FTD/TPI 単独療法、および FTD/TPI+RAM 療法の安全性、有効性、効果予測因子について検討する。			
⑨方法	既存の情報を用いる多機関共同後方視的観察研究。 の2019年8月1日から2023年9月30日までの診療情報について調査を行い、そのデータを本研究に利用する。これらはすべて日常診療で得られる項目である。①背景情報：年齢、性別、身長、体重、Performance Status、原発部位、病理組織型、HER2 status、MSI status、PD-L1 status、転移臓器部位、転移臓器個数、前治療歴 ②血液学的検査結果：ヘモグロビン、白血球数、白血球分画、血小板数 ③血液生化学的検査結果：アルブミン、総ビリルビン、直接ビリルビン、AST、ALT、LDH、Cre、CRP、随時血糖、HbA1c、CEA、CA19-9 ④尿検査結果：タンパク定量、クレアチニン定量 ⑤CT画像検査結果 ⑥治療情報：抗癌剤投与に関する情報（投与開始日・用量、投与スケジュール、延期・減量情報、有害事象（CTCAE ver5.0に準ずる）、増悪確認日または無増悪確認日、治療中止理由）、後治療歴			
⑩倫理審査	函館中央病院倫理委員会			
⑪公表	研究成果は学会や医学論文などに発表されることがあります。			
⑫プライバシー	本研究では、特定の個人を識別することができないものになっています。			
⑬試料・情報の保管及び廃棄	本研究で得られた情報は、研究終了後5年に廃棄します。			
⑭利益相反	本研究は企業との共同研究ではなく、企業からの資金提供もありません。			
⑮資料の参照	本研究について詳しく知りたい場合は、研究責任医師までご連絡ください。			
⑯問い合わせ	連絡先		電話	0138-52-1231（代表）

お問い合わせ内容をお伺いいたします。

後日、あらためて研究者より直接回答いたします。

【当院の相談窓口】函館市本町 33 番 2 号 函館中央病院 腫瘍内科
0138-52-1231（代表）

本研究のノウハウやアイデアに関する情報については公開できませんのでご了承下さい。

函館中央病院 病院長